

Barrier Free



まちあるき勉強会での確認結果の活用

- まちあるき勉強会の意見を踏まえ、県庁通りのバス停を改良しました。
- 課題が改善された点や整備後に新たに気づいた点などを整理し、市内のバリアフリー化に関する取組について、市民のみなさまに広く情報を発信していきます。

今後も、まちあるき勉強会を実施した際には、取組紹介リーフレットを作成していきます。

- 道路管理者や事業者に、まちあるき勉強会の意見を情報提供し、できるところから改善していくとともに、とりまとめた意見を今後予定している他地域の整備でも反映できるようにします。

県庁通りのうち、浦和駅西口交差点から浦和駅西口ロータリー付近は今後整備する予定です。整備にあたっては、まちあるき勉強会の意見をとりまとめた結果を反映した整備を行います。

継続的な取組を進めます

市では、“みんなが創って育てるバリアフリーのまち”の実現を目指し、学識経験者や高齢者・障害者等の市民、事業者等からなる「バリアフリー専門部会」で特定事業等の進捗状況を年に1回確認します。また、継続的に『まちあるき勉強会』を実施し、バリアフリー整備状況について市民参加型で確認していきます。さらに、バリアフリーに関する周知活動も積極的に進めていきます。

ホームページで「さいたま市バリアフリー基本構想」をご覧になることができます。さいたま市のホームページから、以下に従ってお進みください。

さいたま市のホームページ <http://www.city.saitama.jp>

【閲覧手順】 トップページ▷暮らし・手続き▷まちづくり・交通▷交通・道路・駐輪場▷交通政策▷さいたま市バリアフリー基本構想について

さいたま市 都市局 都市計画部 交通政策課

〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4
電話: 048-829-1053 FAX: 048-829-1979
e-mail: kotsu-seisaku@city.saitama.lg.jp



さいたま市バリアフリー基本構想 取組紹介リーフレット

『浦和地区まちあるき勉強会』を実施しました！ ～みんなが創って育てるバリアフリーのまちの実現を目指して～

バリアフリー化の推進

さいたま市では、平成26年3月に改定した「さいたま市バリアフリー基本構想」に基づき、市内のバリアフリー化を進めています。

さいたま市バリアフリー基本構想では、市内のバリアフリー(※1)化の目標や事業推進の考え方を示すとともに、旅客施設を中心として高齢者や障がい者等が利用する施設が集まる地区を重点整備地区(※2)に設定し、地区内のバリアフリー整備に係る具体的な事業等(=特定事業等)を位置づけています。

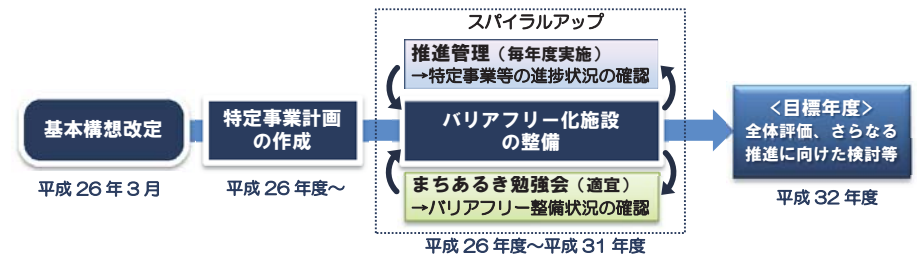


※1 バリアフリー：高齢者や障がい者をはじめ、妊産婦や乳幼児連れの方、けが人などが社会生活をしていく上で障壁(バリア)となるものを除去(フリー)すること

※2 重点整備地区：大宮地区、北浦和地区、浦和地区、さいたま新都心・北与野地区、武蔵浦和地区、岩槻地区

まちあるき勉強会はなぜ必要？

基本構想に位置づけた事業等のバリアフリー整備状況について、市民参加型で確認し、いただいた意見に留意した整備を行うなど段階的・継続的な取組(スパイラルアップ)を行うことで、誰もが使いやすい施設や経路のバリアフリー化を進めていくことができます。その一環として『まちあるき勉強会』を実施しています。



平成26年度まちあるき勉強会の対象地区は、バリアフリー整備が比較的進捗している浦和地区に設定しました。

- 確認対象施設：J R浦和駅東西連絡通路、交差道路①(旧仲町地下道)、県庁通り

浦和地区のバリアフリー整備状況とまちあるき勉強会での市民意見を紹介します！

<浦和地区まちあるき勉強会 実施概要>

日時：平成26年10月27日（月）13時半～16時半

参加者：計37名（学識経験者、高齢者・障がい者・育児支援等の団体代表者、大学生、市職員など）

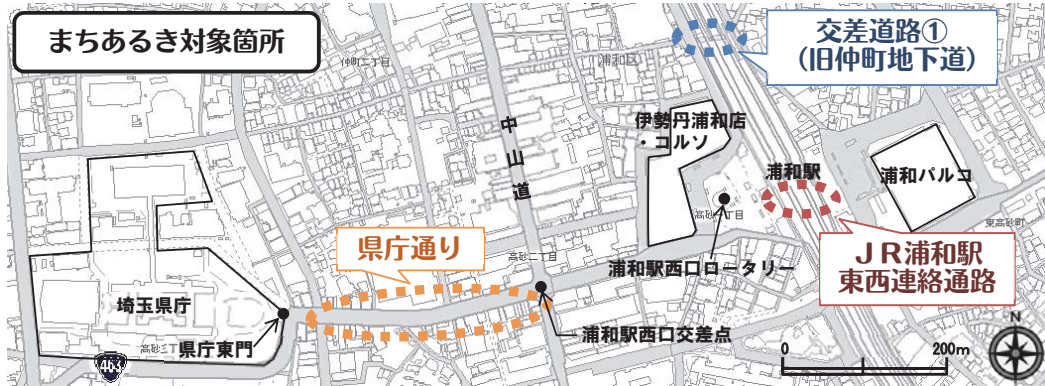
当日のながれ：整備概要の説明 ⇒ まちあるき ⇒ 確認結果のまとめ ⇒ 発表

道路管理者等が、整備概要や整備前後の状況を説明しました。

現地で整備状況を確認しました。

まちあるきの結果について意見交換を行いました。

各グループでまとめた内容を共有しました。



交差道路①（旧仲町地下道） 平成26年6月供用開始 ●：良い点 ▲：気づいた点

整備前

地下道の東西入口に急な階段、車いす通行不可

自転車用の坂道

整備後

車いす用ゲート

階段がなくなり、車いすでも通行可能

自転車と歩行者を分離

～まちあるき勉強会での市民意見～

- 段差なく行き来できるようになり便利になった。
- 歩行者と自転車が分離されていて安全。

誘導ブロック

- ▲ 視覚障害の方が車止めにぶつからないように工夫してほしい。
- ▲ 誘導ブロックが目立つように周囲の色との差をはっきりさせた方がよい。

自転車通路

- 出入口が工夫されていて出入りしやすい。降車しない自転車もいるが、スピードは落ちているので問題ない。
- ▲ 出入口で降車する案内がもっとわかりやすいとよい。

県庁通り 平成25年9月に整備完了(県庁東門～浦和駅西口交差点間) ●：良い点 ▲：気づいた点

整備前

色や形状がわかりにくい誘導ブロック

水を通さない舗装

がたつきあり

歩道の横方向に傾きあり

整備後

自転車レーン設置

JIS規格の誘導ブロックとし、路面との色の差をはっきりさせる

水がしみこむ舗装

植樹帯を撤去

歩道を再整備し、歩道の傾きを改善

- 全体的に歩道のがたつきがなく歩きやすい。
- 誘導ブロックの色や形状がわかりやすい。
- ▲ バス停部分の傾斜が大きく、車いす使用者はもちろん、介助の方も危険。
- ▲ バス乗務員の人的対応にも期待したい。
- 歩道でスピードをだす自転車が少なくなり安全になった。
- ▲ 自転車利用のルールやマナーが徹底されるとよい。

※平成27年3月に傾斜を改善

JR浦和駅東西連絡通路 平成25年3月供用開始 ●：良い点 ▲：気づいた点

整備前

東西を最短で行き来するには浦和駅改札内通路の利用が必要

通路には階段

整備後

東西を自由に行き来

エレベーター・エスカレーターを整備

～まちあるき勉強会での市民意見～

- 便利になった、十分な幅があって良い。
- 誘導ブロックがわかりやすく設置され、色がはっきりしている。

階段

- 階段の幅が広く、手すりが2段で利用しやすい。
- ▲ 階段の端部は蛍光テープなど目立つ色にしてほしい。

エレベーター

- 扉が両側にあり、方向転換せずに出られて良い。

案内

- バス案内が設置されて良かった。
- ▲ 一瞥で確認できる案内板があると良い。